

札幌市職員採用セミナー

市民が主役のまちづくり

～暮らしやすいまちを作るのは市民1人1人～

札幌市 市民文化局
市民自治推進室 市民自治推進課

SAPPORO

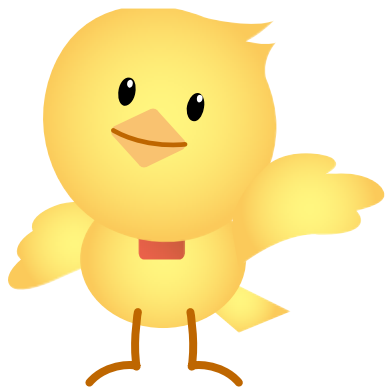
「まちづくり」ってなんだろう？

札幌市自治基本条例

<http://www.city.sapporo.jp/shimin/jichi/kihon/index.html>

市民が主役となって議会や行政と協働し、まちづくりを進めていくことを明確にするため、**「自分たちの地域のことは、自分たちで考え、決め、そうして行動する」**という理念のもと、平成19年4月1日施行。札幌市では、この理念を基に、業務を行っています。

みんなが自分の役割を果たし、協力しながら、まちづくりをしていくんです。



まちづくりの
「最高規範」
です！



「まちづくり」ってなんだろう？

自治基本条例
でいう

まちづくりとは・・・

誰もが快適に暮らせるようにするための活動のこと。

● 地域の清掃や花植えなど市民一人ひとりが力を合わせて、暮らしやすいまちを作るという活動

●道路や建物、公園などの施設の整備など、都市計画に関わるものも「まちづくり」ですが、本稿では上記の考え方を基本としていきます。



「まちづくり」ってなんだろう？

地域では、様々な団体が協力してまちづくりを行っています。



地域に住む、皆さん方も、まちづくり活動を構成する一人なんです！

「まちづくり」ってなんだろう？

こうした団体や活動を市役所が応援しています。

札幌市役所



市民文化局

地域振興部

市民自治推進室 (部に準ずる所)

区役所



10区

市民部

地域振興課

まちづくりセンター



市内に87か所

区役所地域振興課の業務

区役所地域振興課の業務

- 地域のまちづくり活動の支援に関すること
- 住民組織（町内会・自治会等）の振興に関すること
- 各種統計調査の実施に関すること

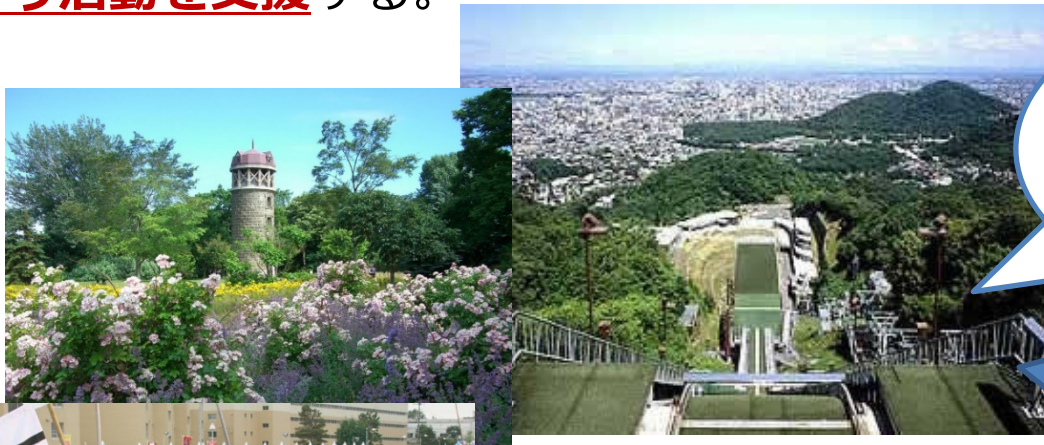
ほかにも…

- 青少年健全育成のための各種事業の推進及び成人式に関すること。
 - 地域住民の生涯学習に係る事業の企画、調整及び実施に関すること。
- その他、まちづくりセンターとの連絡調整、連携、区民センターや地区センターに関することなど、多岐にわたり、地域の振興に関わる業務に携わっています。

区役所地域振興課

地域のまちづくり活動への支援

区や地域の特性を活かした元気で魅力あふれる地域づくりを進めるため、様々な事業を通じて、市民自治の精神に基づく市民の主体的なまちづくり活動を支援する。



区や地域の
特性って？

例えば、
ランドマーク




例えば、特産物や
地域の文化など



地域のまちづくり活動への支援

各区・地域の特性を活かし、様々な支援策・振興策を実施しています。

支援策・振興策の例



地域の魅力発信
パンフレットの作成
イベントの実施など



健康・スポーツ
イベントの実施



交流



防災講演の実施



DIG
(災害図上訓練)
の実施

区民まつり・地
域のまつり



町内会への
参加促進



防災

区役所地域振興課

キャラクターを使った魅力発信

各区には様々なキャラクターがあり、地域の魅力を発信しています。

北区

ぽっぴい



東区

タッピー



白石区

しろっぴー



厚別区

ピカットくん



じっちい

市民自治推進室

まっちい

豊平区

こりん

めーたん



清田区

きよっち



西区

さんかくやまベエ



手稲区

ていぬ



まちづくりのためのデータの収集

国勢調査 2020

いまを知る。
その積み重ねが、
未来をつくってきた。

我が国では100年前から国勢調査の結果を
国や地域が進む道筋を立てるために
活用してきました

令和2年、
あなたと、日本にいる全員が希望を繋げる未来へ
開始から100年をむかえる
令和最初の国勢調査が、はじまります

日本国内に住むすべての人と世帯を対象とした5年に一度の大調査
開始100年の国勢調査、はじまります

国勢調査2020キャンペーンサイト <https://www.stat.go.jp/data/kokusai/2020campaign/> 国勢調査 検索

まちづくりを行うために必要な各種統計調査

- ・国勢調査(5年ごとに実施・次回は今年)
- ・経済センサスなどの統計調査

日本経済の未来は、あなたの調査票から。

経済センサス 活動調査

4月1日 全国すべての事業所・企業のみなさまが対象です

調査は、事業所の形態により、以下の2種類の方法のうち、いずれかで行います。

- 本社などがない業種の事業所には、調査員が訪問して調査票を配布
- 本社などがある業種には、貴社本社などに専らの方針の調査票をまとめて郵送

飲食店	41%	正業	52%	コンビニ	63%
小売店	41%	建設業	28%	製造業	35%

全国すべての事業所・企業が対象です。

<http://www.e-census2016.stat.go.jp/> 調査年：2016

総務省・経済産業省・厚生労働省・市区町村からのお知らせです。

まちづくりセンターと協力した地域支援

まちづくりセンターと協力して、地域活動活性化のための支援をしています。

まちづくりセンターとは？

市民の皆さんにわかりやすい情報を提供し、市民の皆さんの声を市政につなぐ市役所の最前線の窓口であるとともに、地域課題解決の支援をするところ。

- 設置数 市内87か所（出張所2か所含む）
- 運営形態 区の課相当の組織
- 職員配置 所長（課長職）1名、支援員（会計年度任用職員）2名
- 配置基準 概ね中学校区に1か所の配置
（原則として人口1万人～3万人をカバー）

地域の
まちづくり
活動の支援

地域の活動主体
のネットワーク化
支援

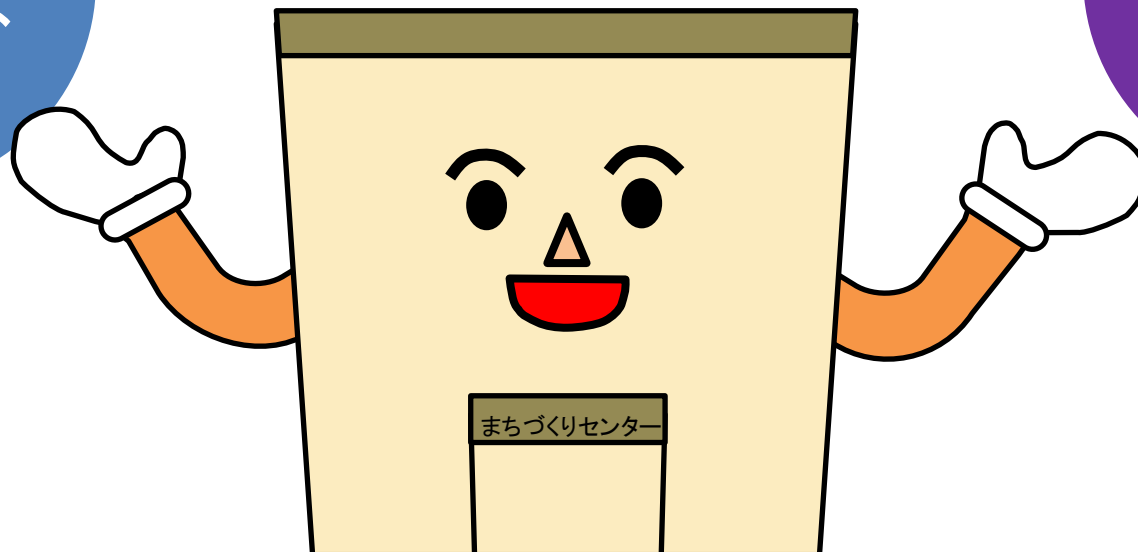
地域における
情報交流の促進

地域課題に対す
る情報収集、
提供

まちづくりセンターの 5つの役割

諸証明の
取り次ぎ

住民票や
印鑑証明
など





市民文化局市民自治推進課の業務

市民文化局市民自治推進課の業務

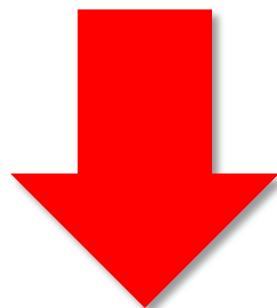
- ・ 市民自治の推進に関すること。
- ・ 地域のまちづくり活動の支援に関すること。
- ・ 住民組織の振興の総括に関すること。

その他、まちづくりセンターとの運営に関することなど、市民自治の推進に関わることや、区地域振興課の業務の総括、連携に関する業務に携わっています。

改めて、まちづくりとは・・・

誰もが快適に過ごせるようにするための活動のこと。

地域の清掃や花植えなど市民一人ひとりが力を合わせて、暮らしやすいまちを作るという活動も、道路や建物、公園などの施設の整備も「まちづくり」。



地域で活動の中核を担っているのは

町内会・自治会

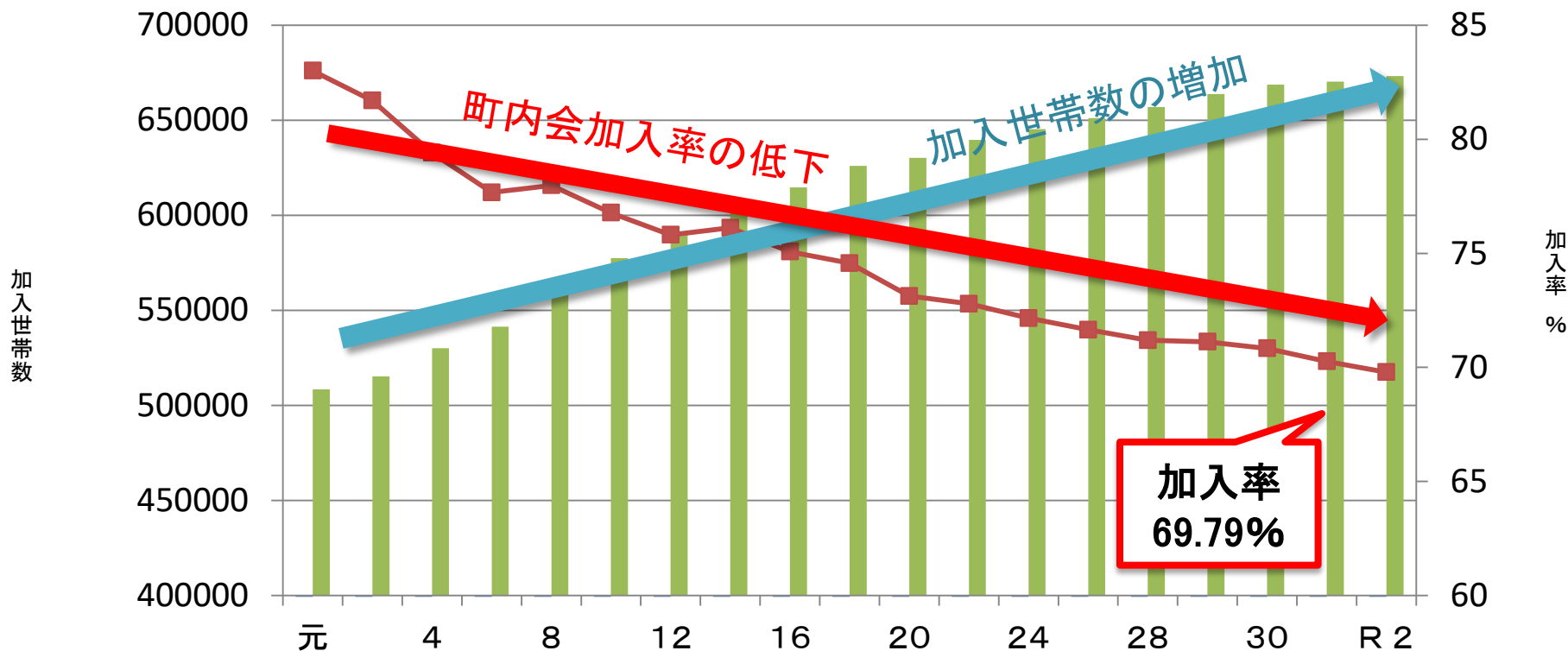
地域のまちづくり活動活性化には、町内会・自治会への支援が重要
札幌市の町内会の状況は？

町内会の加入状況（全市）

R2.1.1現在

全市	単町数	連町数	人口	総世帯数	加入世帯数	加入率
	2,192	90	1,970,591	964,707	673,230	69.79%

札幌市の町内会・自治会等加入率の推移



町内会への加入世帯は増加していますが、分母となる総世帯数の増加幅が大きいいため、加入率は低下傾向にあります。

町内会の活動活性化への支援

町内会は、地縁をもとに形成された任意団体ですので、強制的に加入を勧めることはできません。
そこで、市民自治推進課では、3つの方針で町内会を支援しています。

活動
PR

① マチトモキャンペーン

- CMやポスターによる啓発、パンフレット等の配布
- イベントの開催

町内会
活動
活性化

企業
連携

② 不動産団体等との連携

- 不動産関連5団体等と協定
- 不動産仲介や入居時に啓発

活動自体の
活性化
(ワークショップ
等)

③ 活動の支援

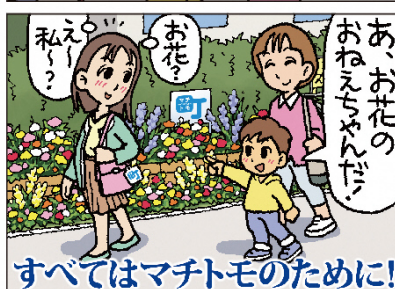
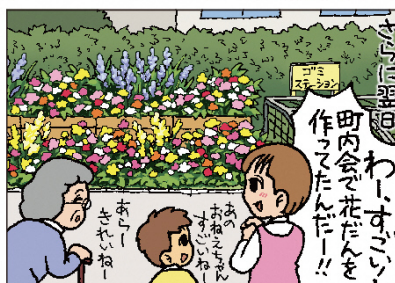
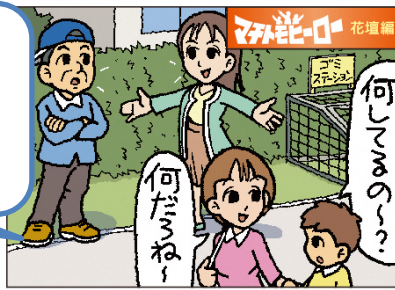
- 先進事例の共有
- 意見交換会の開催

① マチトモヒーロー(マチトモキャンペーン)



ポスター、動画の作成
動画は「マチトモ」で検索

夏まつりでのPR



あなたも、はじめよう。
すべては
マチトモの
ために！

町内会は身近なヒーロー

住所でカンタン検索!
マチトモ

札幌市

あなたも、はじめよう。
すべては
マチトモの
ために！

町内会は身近なヒーロー

住所でカンタン検索!
マチトモ

札幌市

②不動産関連団体等との連携

集合住宅等（分譲、賃貸）の対策が大きな課題

※ 町内会長アンケートや各まちづくりセンターへのヒアリング調査などを参考



不動産団体等との連携（協定書締結）

不動産関連団体 5 団体、
引越事業者等と連携。



- ①地域への新規転入者に対し、町内会活動に関するパンフレット等を不動産業者・引越業者から配布、加入につなげられるよう連携。
- ②各団体会員への意識啓発のため、団体で行う研修会などで、町内会の役割などの研修を実施。
- ③団体のイベントとあわせ、マチトモの啓発を実施。

③町内会活動の支援



町内会そのものへの支援として、

- ・町内会未来塾
- ・町内会アドバイザー派遣の事業を行っています。

町内会未来塾

○テーマ別の講座

- ・役員の担い手確保
- ・町内会の情報発信について
- ・地域住民のニーズに合った運営

○それぞれの講座ごとに、ワークショップなどをあわせて実施

SAPPORO 町内会のレベルアップにつながる講座 参加者募集!! マチトモ

町内会未来塾

各回先着
50名様

これからの町内会に向けて3つのテーマ別講座を開催

各講座では、町内会運営に役立つテーマの講義と、参加者同士の意見交換を行います。さまざまな町内会の活動事例を知りたい方、運営に関するお悩み解決のヒントがほしい方、他の町内会の方とお話ししてみたい方、どうぞお気軽にご参加ください。1講座のみのご参加も大歓迎です！

①多様な主体による町内会運営 ~これからの地域コミュニティのあり方

日時 令和元年 10月16日(水) 18:30~21:00(開場 18:00)

講師 株式会社 KITA3A 酒本宏(岸丘山の町内会総務部長)

内容 ① これからの地域コミュニティについて ・NPO や地域団体、企業などとの連携のポイントや手法

②ニーズに沿った町内会運営 ~アンケートからはじまる事業の見直し

日時 令和元年 10月26日(土) 14:00~17:00(開場 13:30)

講師 株式会社 KITA3A 酒本宏(岸丘山の町内会総務部長)

内容 ① 事業の見直しなどの具体的な実践手法 ・会計と個人情報について ・ゲストによる事例紹介(事業の見直しを実施した町内会)

③オープンで参加しやすい町内会へ ~若者も参加しやすくなる広報の充実

日時 令和元年 11月13日(水) 18:30~21:00(開場 18:00)

講師 株式会社 KITABA 酒本宏(岸丘山の手町内会総務部長)

内容 ① 広報で発信する内容 ・SNSの活用や広報誌の工夫 ・ゲストによる事例紹介(情報発信を工夫している町内会)

会場・アクセス

EAST4 札幌ビル(イーストフォー) 3階 ROOM301
〒060-0047 札幌市中央区大通東4丁目4番44
札幌市営地下鉄 東西線「バスセンター前駅」8番出口より徒歩3分

お申し込み 受付期間：令和元年 8月26日から 各回開催日の10日前まで

申し込み方法 電話→下記案内項目を担当者にお伝えください。
FAX 送信→下記案内項目を印刷の上お送りください。
メール送信→下記案内項目を文面に記載いただき送信ください。
※お申し込みは、お申し込みの受付時間内に行ってください。

参加希望講座と参加人数	①多様な主体による町内会運営	名
参加希望講座に○	②ニーズに沿った町内会運営	名
	③オープンで参加しやすい町内会へ	名
所属・役職(町内会名など)		
氏名(※個人情報は印刷後削除)	連絡先(電話)	
連絡先(FAX)	メールアドレス	

お申し込み・お問い合わせ先 株式会社 KITABA 担当 坪田・小川 札幌市大通東3丁目1番地倉沢ビル3F
電話：011-522-5070 FAX：011-522-5870 mail: community@kitaba.co.jp
※電話受付：平日9:00~18:00/FAX、メールでの申し込み受付後に連絡いたします。

主催：札幌市市民文化局市民自治推進室



③町内会活動の支援

町内会アドバイザー派遣

町内会では、住んでいる家族の層や、周辺
の環境などにより、それぞれに異なった課
題を抱えています。

そういった町内会へ、アドバイザーを派遣
して支援を実施しています。

【実施例】

- 地域住民のニーズ把握
- SNSなどを活用した情報発信の手法
- 町内会活動の担い手創出

町内会アドバイザー派遣

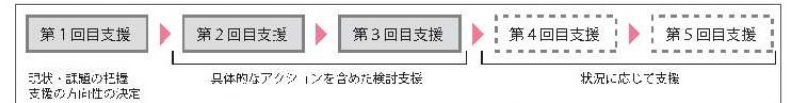
町内会アドバイザー派遣では、町内会それぞれの課題やお悩みを聞き取り、町内会の活性化に向けた支援内容に合わせてアドバイザーを派遣します（1地区あたり3～5回程度の支援を予定）。
これからの地域コミュニティを視野にいれながら、町内会が実践的な一歩を踏み出す支援を行います。

アドバイザーの支援例

具体的な支援例は、以下のとおりです。支援例に記載していないお悩みや課題についても支援します。

① 町内会の事業を見直したい 町内会の事業に対する住民ニーズを把握し、ニーズに合わせた事業への見直しによる参加・参画の促進や、ニーズに合っていない事業の縮小による役員の負担軽減につながる支援を行います。	② 他団体と連携した町内会運営を行いたい 地域の事業所や学校、NPO、近隣の町内会などと連携した取組を見据え、これからの町内会運営のあり方の検討や連携のきっかけづくりを支援します。
③ 町内会の組織・運営体制を見直したい 役員の任期や役割などの組織体制の見直しや、町内会の規模に応じた適正な運営について、事例の紹介やアドバイスなどを迫り、無理なく運営しやすい組織になるよう支援します。	④ 町内会活動に関わる住民を増やしたい 住民や地域の事業者などに町内会活動へ参画してもらうため、意向調査や参加から参画につながるためのきっかけづくり、サポーター制度の設立支援などを行います。
⑤ これまでと違うガイドやチラシをつくりたい 町内会の加入者や未加入者に、町内会の役割や活動、重要性を知ってもらうためのガイドやチラシなどの作成を支援します。また、それらガイドを活用した勧誘や情報発信など未加入者へのアプローチなどについても支援します。	⑥ SNS など、若い世代に届く情報発信をしたい 若い世代への情報発信ツールとなっている SNS について、Facebook ページや LINE を活用している町内会の事例紹介や使い方のアドバイスなどの支援を行います。
⑦ 役員のマニュアルをつくりたい 役員の担い手不足の課題に対して、役員の負担軽減や役割の明確化など、正しい確保に向けたマニュアルづくりを支援します。	⑧ 新しいイベントやテーマ型の事業で参加者を増やしたい これまで参加の少ない住民にも参加してもらえるよう、「子育て」「防災」「高齢者の見守り」など地域に合ったテーマでのイベントや事業の企画運営を支援します。

アドバイザー派遣の流れ 町内会の希望と相談に応じて3～5回の支援を実施します。



過去の支援事例は中面で紹介していますので、是非ご覧ください。

先着
10地域

申込期間 令和元年8月26日(月)～令和2年2月28日(金)

お申込み方法は裏面をご覧ください。

③町内会活動の支援

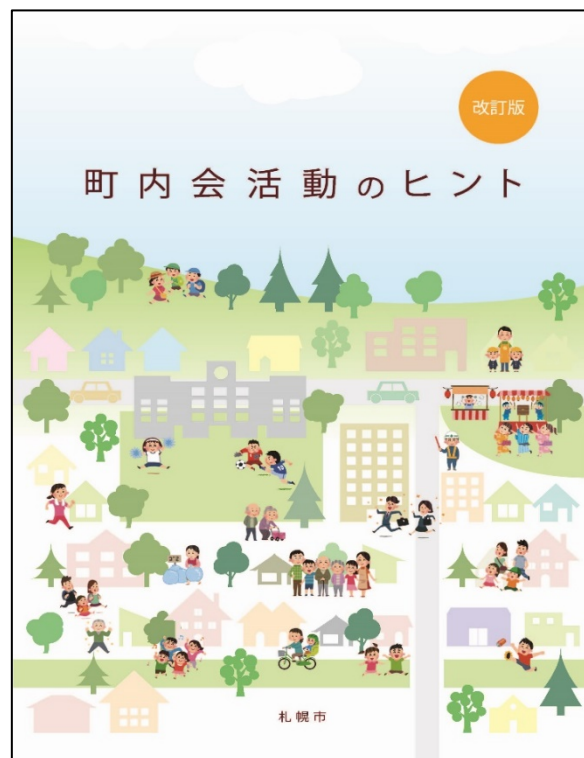
町内会活動に関する情報発信

活動を行う上で参考になる事柄を冊子等にまとめ、町内会へ配布しています。

- さまざまな地域で取り組まれているノウハウやアイデアを広く知ってもらう。
- アイデアを活用し、町内会・自治会の活動や取組を活性化してもらう。

「町内会活動のヒント」

- ワークショップにより作成
市内10区の町内会役員の参加
+大学生
- 2つのテーマ
『町内会加入促進』
『町内会の担い手』



③町内会活動の支援

町内会活動に関する情報発信

- さまざまな地域で取り組まれているノウハウやアイデアを広く知ってもらう。
- アイデアを活用し、町内会・自治会の活動や取組を活性化してもらう。

「あたらしい町内会へ」

○20～40代の若い世代が町内会活動に参加するためのヒント



「町内会への加入声かけ参考書」

○地域で加入の呼びかけをする際に役立つ内容



地域活動への支援

町内会に対してだけではなく、地域のまちづくり活動に対しても様々な支援を行っています。ここでは、当課が実施している取組をご紹介します。

若者の
まちづくり
参加促進

小学生～大学生、若者が
まちづくり活動に親しむための取組

- ・小学生向けのまちづくりゲーム (MaG)の開発・普及
- ・ボランティア活動の体験や、
地域の方々との意見交換・交流

地域活動へ
の支援

新たな
活動の場
創出支援

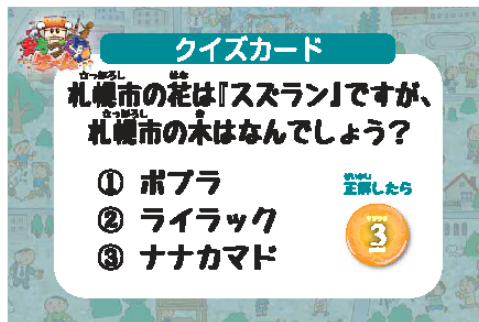
地域活動の
拠点づくりを支援

- ・地域活動を行うために必要な「場」の整備補助

若者のまちづくり参加促進

小学生を対象とした取組

- 「まちづくりゲーム (MaG)」 の開発・活用
 - ・ 楽しみながらまちづくりについて学べる、札幌市オリジナルのゲーム
 - ・ 小学3・4年生を対象とした「ミニさっぽろ」で体験
 - ・ 小学校の授業での活用、児童会館などへの貸し出し



若者のまちづくり参加促進

中学生・高校生を対象とした取組

- 地域の方々との意見交換会の実施（中学生）
 - ・ 町内会の方と、地域の魅力や課題について、ワールドカフェ形式で意見交換
 - ・ 意見交換を通じ、身近なまちづくりを考えるきっかけとする。
- 雪まつりなどでのボランティア体験（高校生）
 - ・ ボランティア活動を通じ、日常的なまちづくり活動のきっかけづくりにつなげる。



若者のまちづくり参加促進

地域と学生を結びつける取組

- 「まちフェス」の実施
 - ・ 大学生・若者のサークルやNPOによる、まちづくり活動の発表の場
 - ・ 準備、運営まで大学生・若者による実行委員会が行う

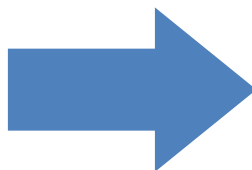


地域活動の場の支援

新たな活動の場創設支援事業

- 空き家などを整備・改修し、新たな地域活動の拠点へ
- 市民グループからのどのような活動を行うのか、企画提案を公募し、審査を経て、改修費用を補助。

例) 人と人のつながりの希薄化や、子どもの見守り・居場所づくりなどの課題から、安心安全で顔の見えるつながりづくりを目的とし、誰でも集える場として、空き家を活用し、こども食堂を計画



終わりに～私たちと一緒に考えませんか

市民まちづくり活動
(暮らしやすいまちを実現する活動)

企業・商店街



企業
ボランティア



防災



にぎわいづくり
お祭りへの参加



高齢者の健康づくり



交流



文化・芸術活動

ボランティア
グループ



緑化・花植え

主役は市民一人ひとり！



除雪・雪マナー

老人クラブ・
サークル



福祉



子育て



あいさつ・声かけ・見守り



ゴミ拾い

NPO



節電



寄附・募金



ゴミ減量・分別・リサイクル

学校・PTA

個人・家庭

皆さんも生活しているさっぽろのまち。

そうした地域、札幌市をより良くするために、市の職員として、私たちと一緒に考えて行きませんか。

ありがとうございました



家族のつぎに
身近なきずな

町内会

自治会